

定住促進 コミュニティ

つちはしみなみ

土橋南地区

(新潟県上越市)

- 計画期間 平成20年度～平成24年度
- 面積 46.3ha
- 交付対象事業費 195百万円
- 市人口 188,382人

ポイント 地域コミュニティの形成による住民が主体となったまちづくりの実現

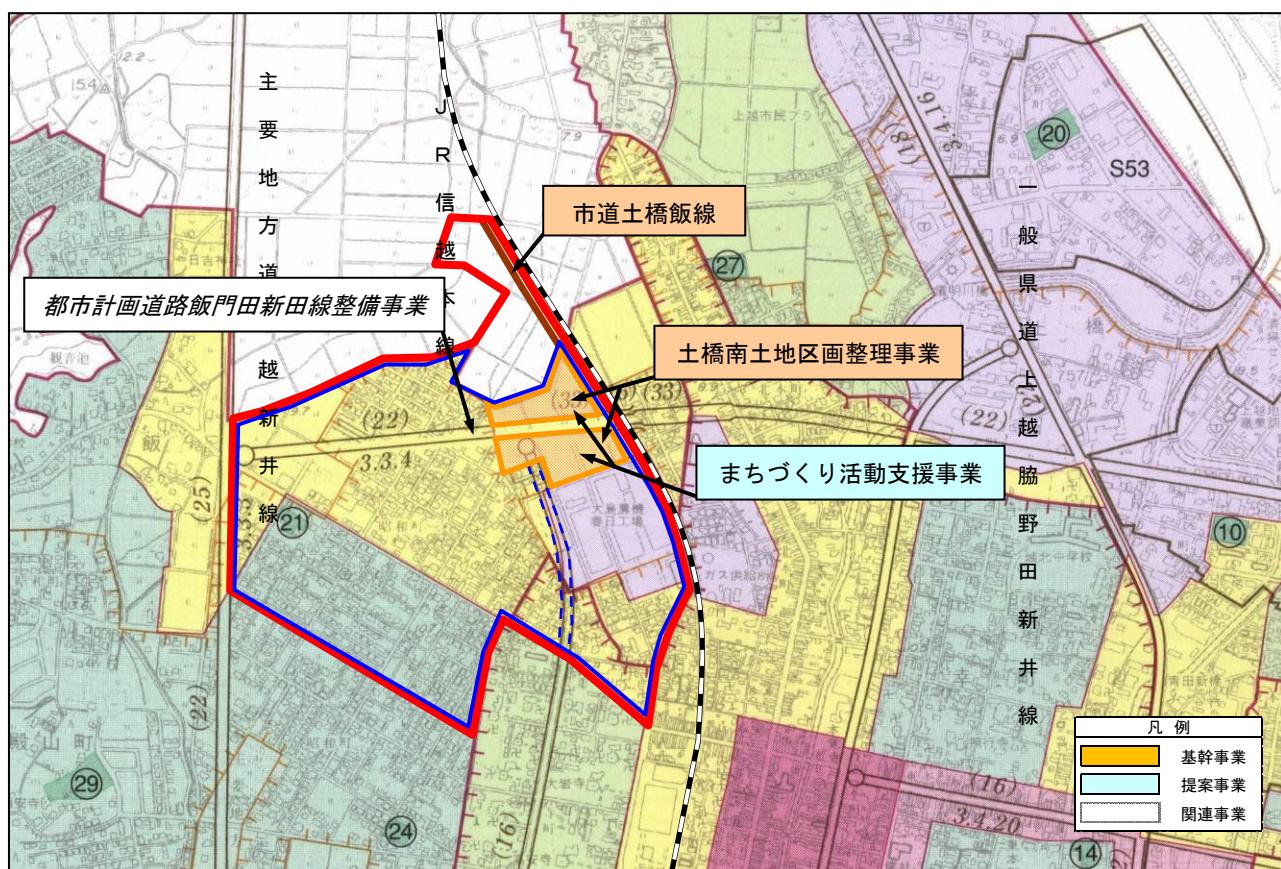
地区概要 土地区画整理事業を中心とした居住環境を整備することによる定住人口の増加や住民のまちづくりへの関心・意識向上を図り、継続的なまちづくり活動の実現を図る。

目標 既成市街地と調和のとれた誰もが住みやすい居住環境を創出する。

指標 居住環境の整備による定住人口の増加と公共施設整備に対する満足度の向上、地域住民のまちづくり活動への関心と意識向上を目指す。

項目	現況値	(年)	→	確定値	(年)
居住人口の増加	2,000人	(H19)	→	2,119	(H24)
定住者による満足度	38%	(H19)	→	52%	(H25)
まちづくりへの関心度	0人／5年	(H19)	→	376人／5年	(H24)

事業内容 基幹事業（193百万円） → 土地区画整理事業（A=3.3ha）、道路事業（L=270m）
提案事業（2百万円） → まちづくり活動支援



— 地区の現況と課題 —

【現況】本地区は、現在整備が進められている都市計画道路飯門新田線の沿線に位置しており、将来土地利用が促進される地区である。

地区的東部の区域は平成13年に土地区画整理事業を前提に市街化区域に編入し、平成17年に土橋南土地区画整理組合設立準備委員会が発足した。現在は土地区画整理事業の実施に向けた検討が行われている。

【課題】部分的な開発による無秩序な土地利用を避けることと、調和のとれたまちなみを形成するために、地区を一体的かつ秩序あるまちづくりを行う必要がある。



— 提案事業の特徴 —

まちづくり活動支援

地域住民のコミュニティ形成とまちづくりへの関心・意識向上を図るために、住民が主体となった土地利用計画の検討や勉強会の開催などに対して支援し、本事業をきっかけに継続的なまちづくり活動を実現する。



▲ 土橋南土地区画整理事業

— 計画策定プロセス —

地権者の勉強会

土地区画整理事業の実施にあたり、単に居住環境の整備・提供だけでなく、「自分たちのまち」として誇りに思えるようなまちをつくるため、地権者勉強会を重ねていく。



▲ イベントでにぎわう公園



▲ 地権者勉強会の様子



▲ 良好的な居住環境



▲ 市道土橋飯線